

事業番号	09 04 27	事業改善シート(27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	家畜改良推進指導事業				担当課	部局	農政部	
						課・室	園芸畜産課	
						E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	1-3 夢に挑戦する農業						
	施策の総合的展開	2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S61 ~		

## 1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遺伝的に能力の高い健康な種畜の精液の安定的供給による家畜改良の推進を図り、生産性の高い家畜の増産を進める。</li> <li>○家畜人工授精師の育成を通じて県内の授精体制を整備し、雌牛への適期授精や受胎率の改善により生産性を向上させる。</li> <li>○限られた蜜源のなか適正な蜂群の配置により、効率的な蜂蜜、蜜ろう、ローヤルゼリー等の増産を図る。</li> <li>○全国レベルの家畜共進会へ積極的に参加し、上位の成績を収め、生産者の改良意欲の高揚とさらなる家畜改良の向上を目指す。</li> </ul>
------	---

現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○種畜検査は、家畜改良増殖法の規定により家畜改良センターから委託されている。</li> <li>○家畜人工授精師に基づき免許証の交付を受けた家畜人工授精師により、人工授精と受精卵移植が行われている。</li> <li>○養蜂振興法に基づき蜂群配置の適正等を図るため、転飼調整委員会を開催し蜂群の配置調整を行っている。</li> <li>○5年毎に開催される全国レベルの共進会へ参加し、管内家畜の改良水準を確認するとともに家畜改良の向上を目指している。</li> </ul>
-----------	---

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 【左記の説明、根拠法令等】 種畜検査は、家畜改良増殖法に基づき県が家畜改良センターから委託を受けて実施しており、また、養蜂振興推進事業においては、養蜂振興法に基づき広域的な飼育群数の調整が必要であることから県の関与が必要 ・家畜改良増殖法 ・養蜂振興法 県民との協働による実施: 実施中
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	○種畜検査	: 受検希望頭数に対して種畜検査実施率100%				
	○家畜人工授精師養成講習会	: 開催回数 2回(家畜人工授精、家畜体内受精卵移植 各1回)				
	○養蜂振興推進事業	: 転飼申請群数に対し転飼調整実施率100%				
	○家畜共進会開催支援事業	: 参加頭数 9頭				
② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H27事業実績			
			(当初)	(決算)	H28(当初)	
	種畜検査	直接	・家畜改良増殖法に基づく種雄畜の検査	400	268	400
	家畜人工授精師養成講習会	直接	・家畜改良増殖法に基づく家畜人工授精師の新規養成	1,766	1,388	1,398
	養蜂振興推進事業	直接	・養蜂振興法に基づくみつ源の植生状況調査と転飼調整委員会の開催による飼育群数の調整	195	195	195
	受精卵移植利用拡大支援	直接	-	-	-	-
	家畜共進会開催支援事業	負担金補助金	・第14回全日本ホルスタイン共進会への参加支援し、県内乳用牛改良の推進 負担先(日本ホルスタイン登録協会) 交付先(全日本ホルスタイン共進会長野県協賛会)	1,977	1,977	0
	合計			4,338	3,828	1,993

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	6,585	2,648	4,338	1,993
	補正予算	-294			
	合計(A)	6,291	2,648	4,338	1,993
	一般財源	111	111	2,088	111
	県債				
	国庫支出金				
	その他	6,180	2,537	2,250	1,882
	決算額(B)	6,073	1,566	3,828	
概算人員費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20
	概算人員費(C)	1,652	1,652	1,655	1,655
	概算事業費(B(A)+C)	7,725	3,218	5,483	3,648

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
種畜検査	受検希望頭数に対して100%	受検希望頭数に対して100%	受検希望頭数に対して100%	達成	受検希望頭数に対して100%
家畜人工授精師養成講習会	開催回数1回	開催回数2回	開催回数2回	達成	開催回数1回
養蜂振興推進事業	転飼申請群数に対し100%	転飼申請群数に対し100%	転飼申請群数に対し100%	達成	転飼申請群数に対し100%
家畜共進会開催支援事業	-	9頭出品	9頭出品	達成	-

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・種畜検査:法に基づき受検希望家畜54頭を検査し、遺伝的に能力の高い健康な種畜を選定することができた。</li> <li>・家畜人工授精師養成講習会:講習会を計2回実施し、家畜人工授精師を18名養成できた。</li> <li>・養蜂振興事業:調整会議を開催し、蜂群の適正配置の調整ができた。</li> <li>・家畜共進会開催支援:全日本ホルスタイン共進会へ9頭を出品し、家畜改良レベルを関係者と確認することができた。</li> </ul>
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・種畜検査、養蜂振興ともに、法に基づき事業を実施する。</li> <li>・家畜人工授精師講習会は、日程等の事前の周知を充実して受講者の確保を図る。</li> </ul>
--------------------	---